

米粉を使ったパンの大会で1位になった女性がいます

河北新報やさしい日本語ニュース 2024年3月20日

鮎川ゆきさん（40歳）は、山形県でパンの店を開いています。鮎川さんのパンは米粉（米を細かい粉にした物）を使って作ります。米粉をたくさん使ったパンは、お餅のように柔らかいです。レーズン（ブドウを干した物）やクルミも入っていて、とてもおいしいです。

13年前、鮎川さんは福島県飯館村でパンを作っていました。でも、2011年3月の東日本大震災で、福島県の原子力発電所（電気をつくる所）では大変な事故が起きました。飯館村と発電所は40キロくらいしか離れていなかったのが危険でした。それで、すぐにお父さんとお母さん、そして二人の子どもたちを連れて車で逃げました。

行こうとした所は、鮎川さんが生まれた秋田県でした。でも、山形県新庄市まで来て、車のガソリンがなくなってしまいました。鮎川さんは「飯館村で生活することはできなくなった。もう、これ以上なくなるものはない。ここで頑張ろう」と思って、山形県に住むことにしました。

新庄市のパン屋で働いた後、2015年に自分のパン屋「あおいそら」を開きました。渉さん（34歳）と結婚して、3人目の男の子が生まれました。渉さんとお母さんの3人で焼くパンは人気がありました。でも、もっと広

い^{みせ}店と家^{いえ}が欲^ほしかったので、2022^{ねん}年に山形^{やまがた}県東根^{ひがしねし}市に引^ひっ越^こしました。

2023^{ねん}年に米粉^{こめこ}を使^{つか}ったパンの大会^{たいかい}がありました。鮎川^{あゆかわ}さんは「くるみレーズン」を出^だしました。すると、33^{みせ}の店^だが出^だした84^こ個^このパン^{なか}の中で1番^{ばん}になった^なのです。

鮎川^{あゆかわ}さんは「13^{ねんかん}年間^{いっしょうけんめい}、一生^{つく}懸命^{けんめい}にパン^{つく}を作^{つく}ってきました。これまでやっ^つてきたことは間違^{まちが}っていませんでした」と、うれし^{はな}そうに話^{はな}しました。

鮎川^{あゆかわ}さんは山形^{やまがた}県^{けん}だけでなく、仙台^{せんだい}市^しや飯館^{いいたてむら}村^{むら}のイベント^いに行^いってパン^いを売^うることもあります。「私^{わたし}が元氣^{げんき}になるまで^{おうえん}応援^{えんげい}してくれ^{くれ}た山形^{やまがた}の人^{ひと}たちに、ありがとう^いと言^いいたいです。私^{わたし}のパン^たを食^たべてもら^{もら}って、山形^{やまがた}の米粉^{こめこ}のおいしさを^{つた}伝えて^{はな}いきたいです」と話^{はな}しています。



【河北新報社提供】



やってみましょう

ぶんよ 文を読んで、ただ正しいものに○、ただ正しくないものに×を書いてください。

- ① () こめこ つく 米粉で作るパンは、おもちのようにやわらかくておいしいです。
- ② () あゆかわ いいたてむら で とき やまがたけん す 鮎川さんは飯舘村を出る時、山形県に住むことを決めていました。
- ③ () やまがたけん き あゆかわ 山形県に来た鮎川さんは、すぐに自分のパン屋を開きました。
- ④ () あゆかわ いま いっしょうけんめい つく やまがたけん よ おも 鮎川さんは、今まで一生懸命にパンを作ってきて良かったと思っています。



書きましょう

あゆかわ 鮎川ゆきさんは、_____ けん 県でパンの店を _____ みます。_____ ねんまえ 年前は、福島

けんいいたてむら 県飯舘村でパンを _____ いました。でも、げんしりよくはつでんしょ 原子力発電所の _____ で、

やまがたけん 山形県に _____ ことにしました。2023年に _____ ねん 年につか 使ったパンの

_____ たいかい たいかい あゆかわ がありました。その大会で鮎川さんのパンが _____ になりました。



話しましょう

- あなたはどんなパンがすきですか。好きなパン屋さんがありますか。
- このニュースをよんで、どう思いましたか。あなたが今までがんばってきたことや、いまがんばっていることについて教えてください。